

未来を拓く京都の集い「日本人の忘れもの 知恵会議」

# 日本人の忘れもの 知恵会議

「忘」= 華 森清範 清水寺貫主  
主催= 京都新聞  
企画協力= 株式会社 日商社

●日本人が近代化の中で忘れてきたものを探る「日本人の忘れもの 知恵会議（主催：京都新聞）」が11月7日、京都新聞文化ホールで開催された。文化、経済、学術、宗教などさまざまな分野の文化人、経済人約30人が、「宗教と日本人の精神性」をテーマに議論した。コーディネーターは、京都新聞総合研究所長の内田孝が務めた。

## 自然に対する 畏敬の念 心の礎を見直し 明日を歩む

「基調提言①」 田中恆清氏 石清水八幡宮宮司

物理学者の寺田寅彦は、日本人の自然観について「自然と調和する知恵と経験で発展してきた」と述べています。この至言を聞くと、東日本大震災後に被災した港町を訪ねた私の記憶がよみがえります。「海は後で必ず恵みを返してくれる」と自然を信じて復興活動に励む漁業従事者の方の姿に、私は逆に励まされたのです。「一所懸命」という言葉があるように、生活の本拠とする土地に対して持つ日本人共通の自然観と異なるのではないのでしょうか。京都に顕著だと言われる「遠慮」の文化も大事にすべきと考えます。IT技術の進展で世界が狭くなり、論理的な話が



田中恆清氏



竹下ルツジェリ・アンナ氏

「基調提言②」 竹下ルツジェリ・アンナ氏 京都外国語大学准教授

私はイタリア南部シチリア島の出身ですが、小さいころから日本文化に興味を持ち、日本研究の道を進み始め、田中先生からお話があった西村恵信先生の下で白隠禅師の研究を進めました。白隠禅師は、仏道を求め修行する「菩提心」を説きます。つまり自己を救うと同時に民衆を救うことも求める。禅に限りませんが、何も利益を求めず、全てを捨て去って修行することが人を救うことにつながるという根本的な教えです。さらに禅では、自己と他者との関係について言及しています。この場合の他者は宇宙全体を含む概念まで広がっていきます。弟子と師匠の関係を考えると、一方の存在があるからこそ、もう一方の存在があるのであつて、両者は一体化しており、相対的に双方の位置は平等であると説きます。私は、文献だけの知識吸収を続けていては、人間的に重要なことが身に付かないことに気付き、実際に坐禅を体験することの大切さを意識するようになりまし

【日本人の忘れもの 知恵会議】11月7日：出席者（50音順）

- 伊東久重 有職御人形司 十二世
- 上村多恵子 京南倉庫株式会社 代表取締役
- 宇津崎光代 ミセスリビング会長
- 江里康慧 仏師
- 園城三花 ソロフルト奏者
- 柿野欽吾 京都産業大学 理事長
- 加地伸行 東洋学者
- 川底英之 キンピールマーケティング株式会社 京滋支社 業務担当部長
- 木積凛穂 書家
- 木下博夫 国立京都国際会館 館長
- 桑原仙溪 桑原専慶流家元
- 児玉菊雄 サッポロビール株式会社京滋支社 副支社長
- 小山菁山 尺八演奏家
- 杉本歌子 公益財団法人奈良屋杉本家保存会 学芸部長
- 竹下ルツジェリ・アンナ 京都外国語大学准教授
- 田中恆清 石清水八幡宮 宮司
- 田中峰子 西陣暮らしの美術館「富田屋」代表
- 続木 創 株式会社進々堂 代表取締役社長
- 時田アリソン 京都市立芸術大日本伝統音楽研究センター所長
- 中島征夫 ワタキューセイモア株式会社 顧問
- 西村明美 作家 女将
- 福永法弘 株式会社京都ホテル 代表取締役社長
- 松田大祐 西日本旅客鉄道株式会社 京都交流推進委員会事務局
- 村山 明 木工芸家
- 山口富蔵 御菓子司「末富」当主
- 冷泉貴実子 冷泉家時雨亭文庫 常務理事
- ◎コーディネーター 内田 孝 京都新聞総合研究所 所長

「デイスカッション」  
伊東●宮中御用の御所人形づくりに携わっている、人形には神が宿っているという信仰にも似た思いになります。京都の歴史の重みを感じ、感謝の気持ちを持って日々暮らしたいと思っています。田中●私も、西陣の暮らしや文化を少しでも体験していただくような活動を以前から進めてきました。今後も「体験」をキーワードに続けていけたらと考えています。加地●先祖を祭る行事が家庭から消えようとしており、さらに、地方の疲弊が進んでいくことが喪失されつつあります。神社・仏閣が集まる京都は、日本人の心

のふるさとの役割を担うべきではないでしょうか。時田●京都の文化の豊かさや伝統の深さを私自身日々感じる毎日です。京都を訪ねる人にとさらさらPRするのはなく、その良さが自然と伝わるようにするべきだと思います。上村●国土全体が低地のオランダは、長大堤防によって自然と対峙しました。一方の日本は自然と一体化しようとする国民です。片方に偏ることなく、双方のバランスが必要になってくるでしょう。桑原●今、日本人は自己の欲望を満たすことにとらわれて他者が目に入らないのでは、というルツジェリ・アンナ先生のお話が胸に刺さりました。例えば原発事故の健康への影響などにもっと関心を持つべきではないでしょうか。福永●学生運動が盛んだったころ、唯物史観から、「宗教は民衆の麻薬」という言葉が広まりましたが、日本の宗教者は負けずに生き延びたのはなぜでしょう。また、「体験」と絡んで、宗教上の神秘体験についても考えたいところです。柿野●一所懸命と一生懸命という書き方がありますが、日本人として一瞬一瞬を大事にするのも、一つの所で腰を据えて自分の仕事や役割を果たすことも、あらためて大事だと感じました。



「日本人の忘れもの 知恵会議」の様子

### 心に寄り添い、人と人をつなげていく

田中●神道には教義がなく、宗教的な側面があまり人々に認識されていない面があることを考えると、唯物史観は一種の教条主義的信条と言えるかもしれません。日本人は自然と人間とを分けて考えておらず、被災した海辺の方たちは未来の太平洋の恵みを期待しています。神道は生活にも密着していますが、最近では、年中行事や人生儀礼が廃れてきているのも気掛かりです。季節や生活の節目の行事は日本人の知恵がたくさん詰まっていますから、1回振り返ってみる必要もあります。

人口減少が現実になり、時代の変化が進んでくると社会生活も変化していきます。神社や寺院の経営も厳しくなる中、私たち宗教者の役割は、心に寄り添うことと人と人をつなげていくことだと考えます。

### 体験することで、未知の文化を知る

竹下●私にとっては、禅の修行の入り口として体験がありましたから修行は一生続くものと考えています。若い人の行動を見てみると、伝統文化に触れるきっかけがないことも多いので、自身で体験することで、未知の文化を知ることができるようになります。ご質問にあった神秘体験については、禅でも、論理的に説明のつかない現象はあり得ます。「以心伝心」という言葉は禅から来ており、言葉を超える修行もあるのです。

私は、禅などの伝統文化を理解するには、場所にとらわれず体験を重ねることが必要だと考えています。体験しているときには、自身の心の内側に向けることによって、自己と他者との対立の境界線がなくなっていくことを、ぜひ意識するようにしてほしいと思います。



時田アリソン氏 加地伸行氏 田中峰子氏 伊東久重氏



柿野欽吾氏 福永法弘氏 桑原仙溪氏 上村多恵子氏

私たちは「日本人の忘れもの 知恵会議」に参画しています。

- アサヒビール株式会社 京滋統括支社
- 石清水八幡宮
- 裏千家 今日庵
- N T T 西日本 京都支店
- 大阪ガス株式会社
- オムロン株式会社
- 株式会社 オンリー
- 柿本商事株式会社
- 京セラ株式会社
- 株式会社 京都銀行
- 京都産業大学
- 京都中央信用金庫
- 株式会社 京都東急ホテル
- 株式会社 京都西川
- 株式会社 京都ホテル
- 清水寺
- キンピールマーケティング株式会社 京滋支社
- 株式会社 きんでん 京都支店
- 月桂冠株式会社
- 佐川印刷株式会社
- サッポロビール株式会社 京滋支社
- サントリー酒類株式会社 京都支店
- ジーク株式会社
- 浄土真宗本願寺派 本山 本願寺（西本願寺）
- 株式会社 進々堂
- 成基コミュニティグループ
- 学校法人 大和学園
- タキイ種苗株式会社
- 武田病院グループ
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 同志社大学
- 株式会社 トーセ
- 西日本旅客鉄道株式会社
- ニチコン株式会社
- 公益財団法人 日本漢字能力検定協会
- 日本写真印刷株式会社
- 日本たばこ産業株式会社
- 株式会社 日立製作所 京都支店
- 株式会社 福寿園
- 株式会社 フクナガ
- 富士ゼロックス 京都株式会社
- 佛教大学
- 京懐石 美濃吉
- 彌栄自動車株式会社
- 学校法人 立命館
- ローム株式会社
- 株式会社 ワコール
- ワタキューセイモア株式会社